

令和4年度から8年間のまちづくりの指針となる 「第3次美郷町総合計画」を策定しました

町ではこのたび、まちづくりの長期的な指針となる「第3次美郷町総合計画」(以下「第3次計画」という)を策定しました。

計画の期間は、令和4年度から11年度までの8年間で、まちづくりの長期的な指針となる「基本構想」と、基本構想に基づくまちづくりの計画で重点的に取り組む施策と事業を示す「行動計画」の2編で構成しています。

まちづくりの将来像

第3次計画におけるまちづくりの将来像は、「美郷らしさを誇り、語りたくなるまち」とし、平成16年11月の新町発足からつくり上げてきた「美郷らしさ」をさらに高め、住民一人ひとりが住みよさをさらに実感し、住民としての誇りをもてるまちづくりを目指します。

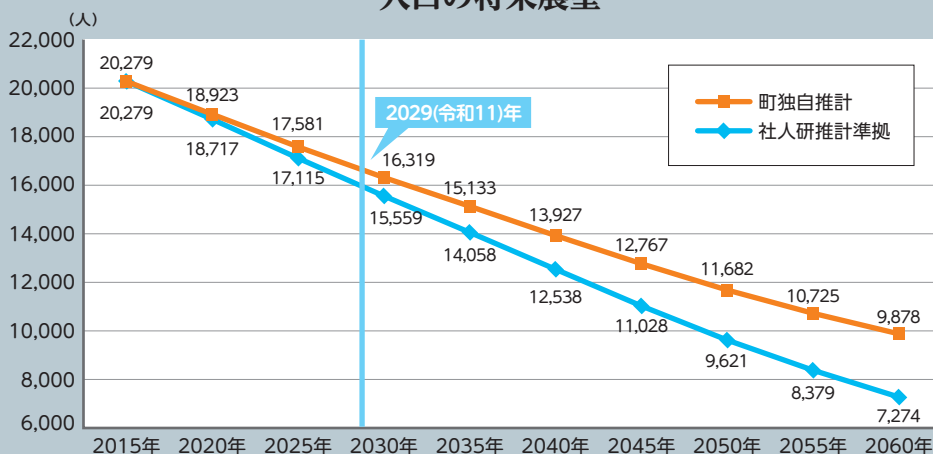
また、サブタイトルは、「ともにつくる未来の美郷」とし、まちづくりの将来像の実現を目指し、未来を向いて適切に変化を重ねる取り組みを、住民と行政が共有して進めます。

計画の目標

第3次計画の推進による令和11年度末の達成目標として、「将来人口」と「定住意向」の2つを設定します。

目標① 令和11年度の目標人口 16,500人

人口の将来展望

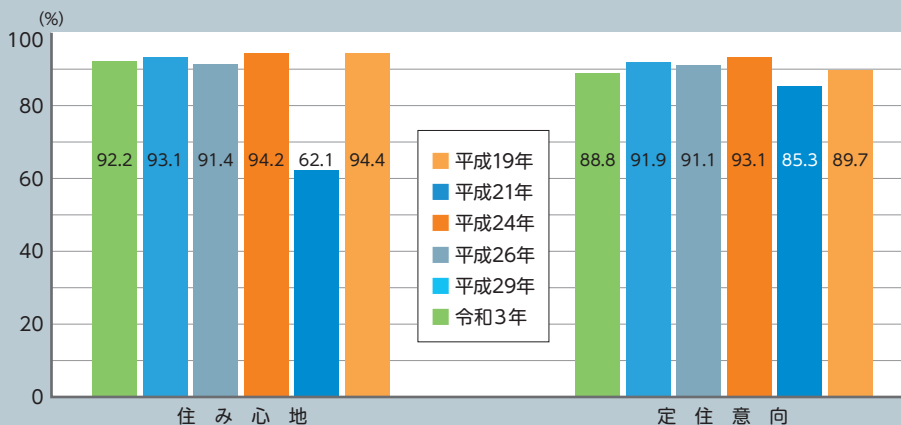


出典:第2期まち・ひと・しごと創生美郷版総合戦略(令和2年3月)

※社人研推計準拠:国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来人口」に基づき、まち・ひと・しごと創生本部が作成した推計のこと。

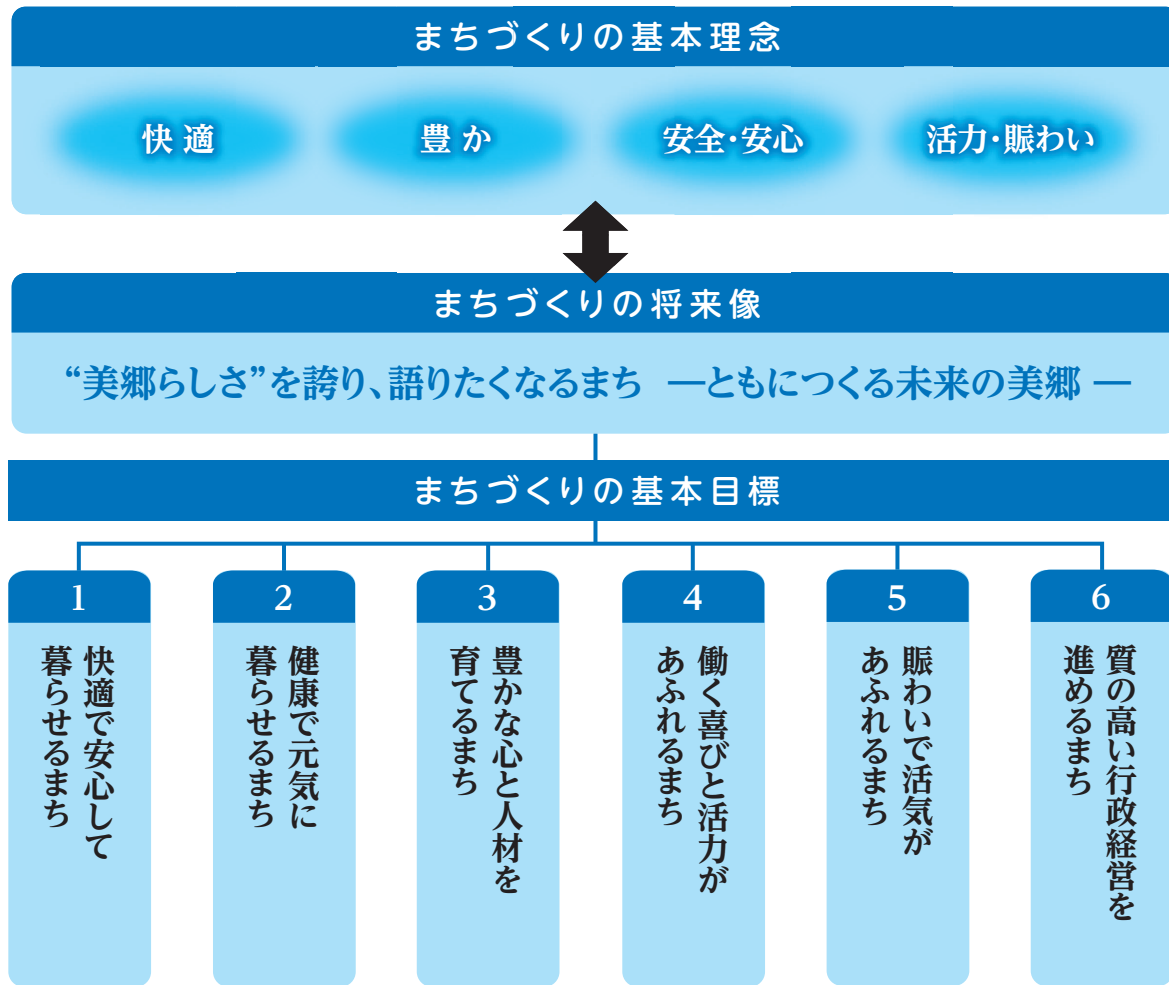
目標② 令和11年度の住民の定住意向 92.0%

住民の「住み心地」と「定住意向」



出典:美郷町「美郷のまちづくり町民アンケート」結果

第3次計画では、まちづくりの将来像を実現するため、4つの「基本理念」と6つの「基本目標」を掲げ、各般の施策を展開します。



みさと重点テーマ

第3次計画の中でも、4つの「基本理念」の実現をより一層推進するため、特に注力して取り組む施策を「みさと重点テーマ」として位置付けし、実行します。

